

平成30年12月10日

平成30年第5回桂川町議会定例会

行政報告及び提案理由の説明

おはようございます。

早いもので、今年も残すところ20日余りになりました。

10月28日に執行されました桂川町長選挙及び桂川町議会議員一般選挙の後、11月22日に臨時議会を開催し、新しい議会の体制ができたところでしたが、ご存知のように、11月28日に藤川正恭議員が突然ご逝去されました。誠に残念でありませんが、氏のご意志を大切に想い、桂川町の発展のために努力精進したいと、改めて気を引き締めているところでございます。

なお、桂川町選挙管理委員会から、12月7日付けで繰上補充に伴う当選人への当選証書の付与について報告がありましたことをご報告いたします。

さて、本日は、平成30年第5回桂川町議会定例会を開催しましたところ、議員の皆様におかれましては、公私とも大変お忙しい中にも拘わりませず、ご出席を賜り心から感謝申し上げます。

本定例会は、改選後、初めての定例会でございます。

私自身、町民の皆様の負託に応え、4年間の任期を全うすべく、誠心誠意、全力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

それでは、これまでの主な行政報告及び本日ご提案します議案等の提案理由についてご説明します。

はじめに、平成26年4月から4年8カ月にわたり、本町の教育長として教育行政にご尽力いただきました瓜生郁義教育長の任期が12月17日をもって満了となることから、退任の申し出がありました。

残念な思いもありますが、後ほど、改めまして、その後任の人事案件についてご提案させていただきますので、よろしくお願い致します。

次に、桂川町、飯塚市、嘉麻市で構成します定住自立圏構想につ

いては、今年の8月に11分野21項目の具体的な成果目標・事業費等を示した「嘉飯圏域定住自立圏共生ビジョン」が策定され、10月から新規項目についても取り組みが開始されているところです。

次に、県事業で取り組んでいただいています県道豆田・稲築線の嘉穂総合高校から役場横交差点までの道路新設工事については、平成32年の完成に向けて順調に進捗しているという報告を受けています。また、泉河内川に新しく架かる橋の名前を募集しているところがございます。

なお、現在、建設工事中の桂川町商工会館につきましては、今月中に完成し、来年の1月26日に落成式が予定されています。

次に、本町の都市計画道路シカヤ飯塚牟田線、つまり国道200号線の諫山医院付近から九郎丸区、役場前を通過して、嘉穂総合高校そして旧・上山田線に繋がる道路については、道路計画を変更する必要が生じたので、現在、その変更手続きを行っています。

具体的には、国道200号線から桂川町役場横信号機までの約1220mの区間について優先して取り組んでいます。

このことは、町道山崎・上深町線いわゆる桂川駅南側道路の整備に伴い、国道200号交差点の取り付け位置が現計画ではクランク形状になることから、約500mの区間について路線変更を行うことと、平成28年に歩行者・自転車道をそれぞれ歩行者、自転車の通行帯へと分離することが国のガイドラインで定められたことから、幅員形態を見直すもので、本年度末に変更手続きを完了する予定でございます。

次に、地域商社いいバイ桂川は、地元農家の農産物の販売をはじめ桂川とれたて村や嘉穂総合高校、桂川町食生活改善推進会等、多くの団体と連携し地方創生総合戦略に掲げる事業を推進する取り組みを進めています。

今年は、ゆのうら体験の杜のオープンに伴い、小・中学校のセカンドスクール事業や農業6次産業化を支援するとともに、農家支援セミナー、若者対象セミナー等を実施したところです。

次に、7月の豪雨による災害復旧の取り組み状況について報告致します。国の補助対象事業で実施する災害箇所は、町道3カ所、農地8カ所、ため池2カ所、農業用水路11カ所、農道7カ所の合計31カ所です。また、町の単独事業で行う箇所は、農地等を中心に

40カ所程度を想定しております。

災害復旧工事に対する進捗状況は、被災直後の応急工事及び工事に係る測量設計が完了し、国の災害査定が終了しましたので、本格的な復旧工事を随時発注しているところでございます。

工事発注の際は、道路や農業用施設を優先し、できるだけ早い時期に復旧工事が完成するよう努力してまいります。

次に、町道山崎・上深町線いわゆる桂川駅南側道路は、事業着手から7年目となる今年度に全線完成する予定です。また、道路の沿線の防災調整池についても完了します。これらの事業にご理解、ご協力いただきました地権者の皆様をはじめ、地域の方々や関係各位に、心より感謝申し上げます。

次に、JR桂川駅舎改築及び自由通路設置に係わる設計等業務については、平成29年10月23日付けで、本町と九州旅客鉄道株式会社において基本協定を締結し、今般、設計業務が終了したところです。このことを受けまして、桂川駅自由通路等整備工事の施行について、基本協定を締結する必要性が生じたので、本年11月30日付けで仮協定を締結致しました。

工事個所がJR鉄道敷地内であるため、協定の相手方は九州旅客鉄道株式会社となります。本定例会に議案として提案していますので、よろしくお願い致します。

なお、町議会の議決を経るまでは仮協定とし、議決後、本協定として成立するものでございます。

工事に要する費用総額は11億7151万1千円で、約50パーセントが国の補助あるいはJRの負担になります。工事の施行期間は、協定締結の日から平成32年度までとし、供用開始日は本町と九州旅客鉄道株式会社が協議のうえ決定するとしています。

本事業は、本町の将来にとって是非とも必要な事業でありますので、議員各位のご理解をよろしくお願い致します。

次に、町営住宅二反田団地A棟及び集会所の建築工事が本年11月に完了しましたので、落成式を13日の午前9時から計画しています。定例会の会期中ですがご臨席くださいますようお願い致します。

なお、A棟への移転入居の対象となっている二反田団地にお住まいの方々については、年内に引越に係る事務手続きを進め、来年初め

から3月までの間に引越をしていただく予定です。

また、公営住宅法の一部改正に伴い桂川町営住宅条例の一部改正について提案していますのでよろしくお願いします。

次に、今年の3月議会において制定しました桂川町債権管理条例に基づき、10月17日付けで、住宅新築資金貸付金及び宅地取得資金貸付金の支払い請求に伴う訴えの提起を専決処分しましたので、ご報告を致します。

次に、「環境施設等広域化に関する任意協議会」につきましても、平成29年4月から、財政負担の軽減、環境負荷の低減を図ることを目的として、「飯塚市・桂川町衛生施設組合とふくおか県央環境施設組合の統合に関すること」と、「飯塚市及び嘉麻市の直営環境施設等を統合後の一部事務組合への移管に関すること」を協議事項とし、その運営方針や規約内容等について協議を進めてまいりました。

この間、任意協議会を12回、議会の全員協議会を2回、幹事会を20回開催したところです。その結果、91の協議項目全ての協議が整いましたので、本定例会に、既存の一部事務組合を統合して新たな一部事務組合を設立するための関連議案を提案していますので、よろしくお願いいたします。

次に、国民健康保険における特定健診については、医療機関が保有している検査データを特定健診データとして収集・集約を行う「特定健診未受診者の医療情報収集事業」を今月から実施いたします。特定健診未受診者でレセプトに特定健診の基本検査項目を満たす方に個人通知を行い、同意が得られた方から検査結果等の情報提供をいただくことで、かかりつけ医と連携した重症化予防、保健指導等の充実、特定健診受診率向上を目指すものです。今後とも、住民の健康増進と医療費適正化の取り組みを進めていきたいと考えております。

次に、小中学校のエアコン設置については国の交付金の内定が12月4日付けでありました。本町の内定額は3,728万2千円です。なお、今後は、具体的な交付申請等の事務手続きを行ってまいります。

次に、浄水場の施設改善については、本年7月に発生しました豪雨に対する対応を教訓に、泉河内川の河川及び隣接する用水路や道路からの濁流の浸入を防ぐと共に、浄水場内に降った雨などを迅速

に排水する対策を講じたいと考えています。

このため、本定例会に実施設計に関する業務委託料を計上していますので、よろしくお願い致します。

次に、補正予算につきましては、議案4件を提案しています。

一般会計では、第3号の補正をお願いしています。既定の歳入歳出予算額に、補正額1億607万5千円を追加し、予算の総額を65億1,689万7千円と定めるものでございます。

また、JR桂川駅自由通路等整備事業を実施するに当り、九州旅客鉄道株式会社と3カ年度に跨る基本協定を締結する必要が生じたので、事業費総額11億7,151万1千円のうち町負担額11億4,147万6千円については、平成30年度から32年度までの継続費として設定しています。なお、元号につきましては便宜上、標記を「平成」とし、平成31年5月以降は新元号に読み替えてまいります。

補正予算の主なものは、歳入では、14款・国庫支出金において、障害者自立支援・障害児通所支援に係る負担金や、善来寺保育園の保育所事務効率化に係る補助金、私立幼稚園への就園奨励に係る補助金を計上しています。

また、15款・県支出金においては、国庫支出金と同様に障害者自立支援・障害児通所支援に係る負担金の追加計上、電子黒板活用に係る補助金を計上しています。

20款・諸収入では、7月の豪雨災害に係る福岡県災害義援金の計上、また、21款・町債では、町消防団第一分団瀬戸班の格納庫整備事業等に係る緊急防災・減災事業債や、7月豪雨災害に係る災害復旧事業債を追加計上しています。

一方、歳出予算では、人事院勧告に基づく職員人件費や人事異動等に伴う関係費目について、整理をしています。

個別の案件では、2款・総務費において、電算システムの新元号対応に係るデータ連携業務委託料を計上しています。

3款・民生費では、歳入側で申しました福岡県災害義援金に伴う災害見舞金の給付や、善来寺保育園に対する事務効率化推進事業費補助金の計上、また、障がい者自立支援・障害児通所支援に係る扶助費の執行見込み額、福岡県後期高齢者医療広域連合からの通知による後期高齢者医療療養給付費負担金を追加計上しています。

次に、9款・消防費では、飯塚地区消防組合負担金及び町消防団第一分団瀬戸班の格納庫建設工事の造成工事費の増などによる追加計上をしています。

10款・教育費では、私立幼稚園就園奨励費補助金を対象者の増により追加計上しています。

以上が一般会計補正予算の主な内容でございます。

なお、本日も提案します議案は、桂川町教育委員会教育長の任命に関する同意案件が1件、環境施設等広域化に関するもの4件、基本協定書の締結に関するもの1件、条例の一部改正に関するもの2件、平成30年度補正予算が4件、専決処分の報告が1件の計13件でございます。

人事案件につきましては、私から、その他の議案等につきましては、担当課長が説明いたしますので、慎重審議のうえ、議決賜りますようお願い申し上げます、行政報告及び提案理由の説明とさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。